

モンタナ

INNOVATIVE BY
NATURE

FDI業界の最新情報 フォトニクス & オプティクス

モンタナ州南西部には、オプティクス及びフォトニクス企業が一人当たりアメリカで最も多く集中しています。モンタナを拠点とする企業とモンタナ州立大学（MSU）の研究者は、自律走行車や防衛用途の遠隔探知からバイオ研究、医療画像に至るまで、幅広い用途で専門性を発揮しています。技術革新と労働力開発のエンジンは、MSUの博士課程、修士課程、学士課程、MSU付属のGallatin Collegeのフォトニクスとレーザー技術における2年間の準学士課程があるボーズマンを中心としています。

最近モンタナ州立大学とアーカンソー大学が提携し、MonArk Quantum Foundryを設立することが発表されました。全米科学財団の支援を受けたこのパートナーシップは、量子材料と端末の開発を加速させるものです。



フotonクス&オプティクス

事例：BRIDGER PHOTONICS, INC

「素晴らしいチームの一員として、美しい場所で、産業と社会の両方に有意義な影響を与える技術を創造する日々を過ごすことは、とても充実しています。」 -Pete Roos, CEO



投資国：ドイツ
州内所在地：ボーズマン
2006年設立

Bridger Photonics, Inc (以下、Bridger) は、石油・ガス業界や工業計測業界を変革する破壊的なLiDARの解決策を生み出しています。2018年、BridgerはZeiss VenturesからのシリーズA少数株主出資を発表しました。中核となる計測製品に加え、2019年にはBridgerのGas Mapping LiDAR™ (GML) 技術を石油・ガス業界向けのサービスとして商業的に発表しています。コロナウイルスに先立ち、BridgerのGMLの収益は、リリース後の5四半期のそれぞれで2倍以上になっていました。Bridger社のGMLは、メタンガス排出削減の費用を削減すると同時に、天然ガスの価値連鎖全体を通じて、石油・ガス業界の安全性と業務効率を向上させています。GMLは、年にR&D 100賞を受賞し、その年の世界の革新的技術の上位に位置する技術として評価されました。

モンタナについて、多くの人を知っていることを紹介します。

- 平均通勤時間が最も短い州トップ5
- 消費税がないため、アメリカで最も優れた事業税環境を実現している
- 小規模事業を開始するのに最適の州
- 高度な訓練を受けた忠実な労働力により、採用費用を低く抑えることができる
- 常に住みたい州の上位に選ばれている



特徴一覧

アメリカで一番フotonクス&オプティクス関連企業が集中している地域の一つです

35以上

ボーズマン周辺に集中するフotonクス&オプティクス関連企業数

2022

Coherent Laser Radar Conferenceがモンタナ州ビッグスカイで開催

モンタナ州立大学発

最先端フotonクス&オプティクス研究

800

モンタナ州でフotonクス&オプティクス産業に従事する従業員数

20,000

平方フィート 防衛技術研究 開発のための安全性の高い 応用研究所の施設、機会地域に位置します。